

兵庫県立加古川医療センター

整形外科

指導担当医（役職）

高山 博行（整形外科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

当院整形外科指導医は脊椎、外傷、関節、リウマチの各分野に分かれており、後期専攻医はローテーションして各指導医の下について患者さんを受け持ち、助手として手術に入って、主要な分野を満遍なく経験できる研修システムとなっています。学生さんは後期専攻医とともに実習期間を過ごしていただきます。

検査・週2回の朝のカンファレンス、週2回午後の透視検査（脊椎造影、関節造影、神経根ブロックなど）には必ず参加し、基本検査手技を学びます。

手術・ほぼ毎日のように定期手術がありますが、できるだけ多くの手術に助手として入り、手術現場を経験してもらいます。学生さんの経験に応じて、清潔操作から手術室手洗い、助手としての手術操作（吸引、止血、筋鉤引きなど）、糸結びなども指導いたします。

救急外傷・また平日でも後期専攻医は救急外来からのコールで呼び出されますが、それにもついていて救急外傷の初期対応も学んでもらいます。

実習スケジュール

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	カンファ レンス	主治医として回診 手術（救急対応） （個々にプログラム組みます）				透視検査				
火		主治医として回診 手術（救急対応）				手術（救急対応）				
水		主治医として回診 手術（救急対応）				手術（救急対応）				
木	カンファ レンス	主治医として回診 手術（救急対応）				透視検査				
金		主治医として回診 手術（救急対応）				手術（救急対応）				

学生へのメッセージ

当院整形外科は兵庫県下でも屈指の手術件数です。術中CT撮影も可能な最新の手術室透視装置やナビゲーションシステムも完備しており、多発外傷や脊椎損傷など他院では対応困難な救急外傷の緊急手術も可能です。重度外傷では合併臓器損傷も伴うことが多いですが、救急科、外科系他科との連携体制も充実しております。

この実習では、皆さんにできるだけ多くの手術に清潔で入ってもらい、整形外科の手術を経験してもらい、基本手技も指導いたします。さらに重度外傷などの救急外傷医療の最先端も経験していただきます。整形外科に少しでも興味のある方、お待ちしております。